

企画提案書を特定するための評価基準

評価項目		評価の着目点			評価ウェイト
		判断基準			
予定管理技術者の経験及び能力【16点】	資格・実績等	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	別紙2『企画提案書の提出者を選定するための基準』と同様。 なお、『一次審査での評点×0.35』を、二次審査における評点とする。 16
		専門技術力	業務執行技術力	過去5年間の業務の経歴	
				過去5年間の業務での下水道部門業務の表彰実績	
				過去の業務実績	
	情報収集力	地域精通度	過去5年間の小城市内での業務実績の有無		
小 計					16
予定照査技術者の経験及び能力【7点】	資格・実績等	専門技術力	業務執行技術力	過去5年間の業務の経歴	別紙2『企画提案書の提出者を選定するための基準』と同様。 なお、『一次審査での評点×0.35』を、二次審査における評点とする。 7
				過去の業務の実績	
	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容		
小 計					7
予定担当技術者の経験及び能力【7点】	資格・実績等	専門技術力	業務執行技術力	過去5年間の業務の経歴	別紙2『企画提案書の提出者を選定するための基準』と同様。 なお、『一次審査での評点×0.35』を、二次審査における評点とする。 7
				過去の業務の実績	
	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容		
小 計					7
技術者分野計（1次審査からの移行点＝1次審査での評定点×0.35）					30

評価項目	評価の着目点		評価ウェイト		
		判 断 基 準			
特定テーマに対する 企画提案 【50点】	全体	共 通	決められた文字サイズ、字体、枚数となっている。（※適合しない場合は評価しない）	0～10	
		評価テーマ間の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の矛盾がない。		
		取組姿勢・意欲	提案した特定テーマの説明が明確で、具体的な取組体制が示されている。		
			3つのテーマ以外で有益と判断される事案について提案されている。		
		地域精通	地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案がある。		
	項目1	業務理解度	業務の目的、条件、内容の理解度が高く、論理的な構成となっている。 テーマに関する着目点、問題点、解決方法等が示されている。	0～6	
		【既存管路の現況調査】	知識・技術力	業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある。 提案の根拠となる技術基準や類似実績等の適切な裏付けが示されている。 提案内容が具体的で実現性がある。	0～7
	独自性		業務をより効率的、効果的なものとするような独自の新しい提案があり、その根拠や効果等が示されている。	0～2	
	項目2		業務理解度	業務の目的、条件、内容の理解度が高く、論理的な構成となっている。 テーマに関する着目点、問題点、解決方法等が示されている。	0～6
		【公共下水道の接続方法検討】	知識・技術力	業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある。 提案の根拠となる技術基準や類似実績等の適切な裏付けが示されている。 提案内容が具体的で実現性がある。	0～7
			独自性	業務をより効率的、効果的なものとするような独自の新しい提案があり、その根拠や効果等が示されている。	0～2
			項目3	業務理解度	業務の目的、条件、内容の理解度が高く、論理的な構成となっている。 テーマに関する着目点、問題点、解決方法等が示されている。
		【既存浄化施設の今後の検討】		知識・技術力	業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある。 提案の根拠となる技術基準や類似実績等の適切な裏付けが示されている。 提案内容が具体的で実現性がある。
	独自性			業務をより効率的、効果的なものとするような独自の新しい提案があり、その根拠や効果等が示されている。	0～2
	見積金額(円) 【20点】			参考見積	提示した予算上限額を超えている場合、又は著しく見積金額が低い場合は、説明を求める場合がある。
	企画提案分野計				70

合 計	100
-----	-----